

高等教育活性化シリーズ 378 (通算 709 回)
大学法人ガバナンスの統制と実効化――

2018 年 12 月 17 日 (月)

監事・監査業務活性化の実際と新展開

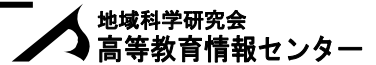
～ ガバナンス・コード導入／理事長・学長 vs 監事 ～

- ※ 私大版ガバナンス・コードの策定事項案／2つのガバナンス／監事機能の支援強化／理事執行監査
- ※ 大学革命の旗手としての監事／フォローアップ監査の重要性／重大事案への対応／「愛こそすべて」
- ※ ガバナンスの二面性／大変革期の学長・理事・監事・評議員／監事の立ち位置／相互牽制と協働
- ※ [パネル討論] 監事・内部監査の機能強化の方策／ガバナンスの深化／学校法人制度の行方は

● 講師陣 ●

- 西井 泰彦 氏 / 日本私立大学協会附置私学高等教育研究所 主幹
(学) 就実学園 理事長 文部科学省 学校法人制度改善検討小委員会 委員
- 酒井 強次 氏 / (学) 愛知大学 理事 兼 評議員 前 常勤監事
- 高祖 敏明 氏 / (一社) 大学監査協会 会長 前 (学) 上智学院 理事長
文部科学省 学校法人制度改善検討小委員会 委員

2018 年 12 月 17 日 (月) 日本教育会館 会議室 (東京・神保町)



日時: 2018 年 12 月 17 日 (月) 13:00 ~ 16:50
会場: 日本教育会館 会議室 (東京・神保町)
千代田区一ツ橋 2-6-2 TEL03-3230-2833

アクセス: 東京メトロ半蔵門線・都営新宿線「神保町駅」、
A1 出口より徒歩 3 分

※受講証及び会場の地図の送付をもって参加受付となりますので、必ずご確認ください。

- 参加費: A. ご一名(資料代込) 41,000 円(税込)
B. メディア参加(資料・音声 CD 送付) 42,000 円(送料、税込)
C. 高等教育同人(☆) 21,000 円(税込)

- ※ メディア参加とは会場に来られない方の参加形式で、開催後に当日配布資料及び音声 CD を送付します。
- ※ なお、当日参加とともに、音声 CD をご希望の方には、特別割引いたしますのでお問い合わせ願います。
- ※ 参加費の払い戻しは致しません。申込者の都合が悪いときには代理の方がご出席ください。
- ☆ 高等教育計画経営研究所同人は KJ の HP でご確認願います。

申込方法: 参加申込書に所要事項を記入のうえ、
FAX または E-mail にてご送付ください。

支払方法: 銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。
みずほ銀行麹町支店 普通 1159880
三菱 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767
三井住友銀行麹町支店 普通 7411658
郵便振替 00110-8-81660
口座名 <(株)地域科学研究会>
※ ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます。

申込先: 地域科学研究会・高等教育情報センター
東京都千代田区一番町 6-4ライオンズ第 2-106
Tel: 03 (3234) 1231 Fax: 03 (3234) 4993 〒102-0082
E-mail : kkj@chiikikagaku-k.co.jp
HP : http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/

キリトリ線(※参加申込みの折は必ずお送りください)

研修会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 378

監事・監査業務活性化の実際と新展開

- (□に✓印を)
- 当日参加 □メディア参加
□銀行振込
□見積書 □領収書
- 支払方法 □郵便振替 □当日払い
必要書類 □請求書 □見積書 □領収書

勤務先 _____

所在地 〒 _____

(書類宛名 _____)

連絡部課・担当者名 _____

TEL _____ FAX _____

メールアドレス _____

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
13:00 ～ 14:00	<p>□ 学校法人ガバナンスと業務・教学監査の強化策 ～ ガバナンス・コード／監事機能支援／理事執行監査 ～ 日本私立大学協会附置私学高等教育研究所 西井 泰彦</p> <p>1. 私立大学のガバナンスの強化と監事の役割 (1) 学校法人制度改善検討小委員会が指摘したガバナンスの課題(抽出) (2) 私立大学版ガバナンス・コードの策定事項案 (3) 近年の私立大学における不祥事の事例 (4) 私立大学の二つのガバナンス (5) 実践的なガバナンスの課題</p> <p>2. ガバナンスの適正化に向けての監事の役割 (1) 監事と理事長との連携 (2) 監査体制の充実 (3) 監事の役割の再認識の工夫 (4) 監査対象となる組織 (5) 業務監査の在り方</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
14:10 ～ 14:50	<p>□ 大学革命の旗手としての監事の役割 ～ フォローアップ監査の重要性／監査報告・意見書の充実 ～ (学) 愛知大学 酒井 強次</p> <p>1. 監査の役割 (1) 大学を取り巻く厳しい環境 (2) ガバナンスの改善・強化と監事の役割 (3) 監事とかかわりを持つ組織(理事会・評議員会・会計監査人・関係機関) (4) 監事に関わる法令等</p> <p>2. 監査の対象(職務) (1) 業務監査(ガバナンス・管理業務等) (2) 業務監査(教学監査) (3) 財産監査(財産・決算等)</p> <p>3. 監査のプロセス (1) 監査の根拠明示 (2) 監事監査計画 (3) 監査の実施(監査調書) (4) 監査結果の報告(監査報告書・監査意見書) (5) 重大な事案への対応 (6) フォローアップ監査の重要性</p> <p>4. 監査の方法 (1) 重要・主要な会議への出席 (2) 情報の収集・ヒアリング (3) コミュニケーション(監事間・会計監査人・内部監査人・三様監査等) (4) 常勤監事・非常勤監事</p> <p>5. 監事の責任の重大性 (1) 事例が教えるもの (2) 責任の重大性 (3) 学校法人と監査への意識～愛こそ全て</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
15:00 ～ 16:00	<p>□ 大変革期の私立大学と法人ガバナンス強化 ～ 理事長・学長・監事の相互牽制と協働 ～ (一社) 大学監査協会 高祖 敏明</p> <p>1. 大学組織と学校法人組織の特異性 (1) 大学という組織のガバナンスの特質 (2) 私立大学と学校法人のガバナンスの「二面性」 (3) 私立大学と学校法人のガバナンスの「多様性」 (4) 理事会における理事長・学長・監事の任務とガバナンス機能</p> <p>2. 大変革期の大学と法人に求められるガバナンスの改善と強化 (1) 大学のガバナンス改革の推進方策 (2) 多様性を受け止める柔軟なガバナンス (3) 学校法人の自律的なガバナンスの改善・強化策 (4) 求められる学長人材と理事・監事・評議員の人材養成</p> <p>3. 大学と法人のガバナンスの改善・強化における監事の立ち位置 (1) 学校法人ガバナンスを見る監事の視点 (2) 私立大学ガバナンスを見る監事の視点 (3) 「守りの監査」から「攻めの監査」へ (4) 相互牽制と協働の実質化へ</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
16:10 ～ 16:50	<p>□ [パネル討論] 監事・内部監査の機能強化とガバナンス深化策</p> <p>◇司会 青野 友太郎 ◇パネリスト 西井 泰彦氏／酒井 強次氏／高祖 敏明氏 ◇討議テーマ ・学校法人制度改革のポイントは ・私立大学版ガバナンス・コードは有効か ・私が監事だったら、どうする</p>